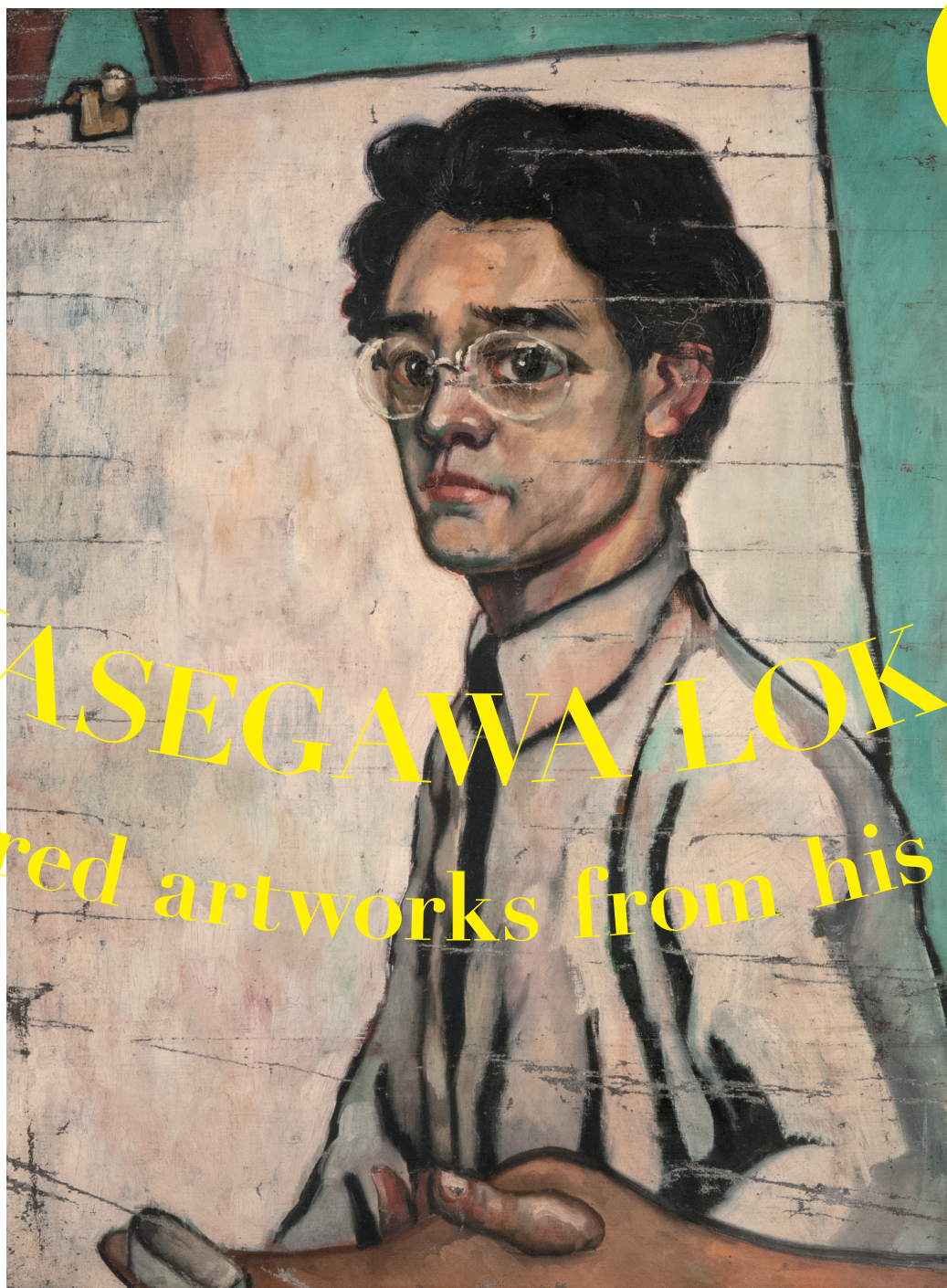


修復後の
姿は
会場で!

HASEGAWA LOKA: Restored artworks from his youth



修復作品公開

長谷川 路可 よみがえる若き日の姿

2020年7月11日(土) — 9月27日(日)

10:00-19:00 ※入場は18:30まで 観覧料無料 月曜休館 ※ただし8月10日、9月21日は開館、8月11日(火)は休館

11 July — 27 September, 2020 10:00-19:00 (Last admission at 18:30)

Closed: Mondays (except 10 August, 21 September), 11 August Admission: Free

主催 | 藤沢市 / 藤沢市教育委員会

後援 | 神奈川新聞社 / 株式会社ジェイコム湘南・神奈川 / レディオ湘南

協力 | 長谷川路可記念会 / 独立行政法人日本スポーツ振興センター / 株式会社丹青社 / 公益財団法人藤沢市みらい創造財団 / 一般財団法人藤沢市開発経営公社



藤 沢 市 アートスペース
Fujisawa City Art Space

会期・内容が変更になる可能性があります。最新情報は藤沢市アートスペースウェブサイトをご確認ください。

旧国立競技場のメインスタンド上部に、一対の大きなモザイク壁画《勝利》(野見宿禰像)と《栄光》(ギリシャの女神像)があったのをご存知でしょうか。これは1964(昭和39)年、東京オリンピックの主会場に、画家長谷川路可(1897-1967)が教え子たちと制作したものです。それぞれ、相撲の神様とギリシャの女神を象ったもので、東洋と西洋の古代の神が並び立つ様は、アジア初のオリンピック開催を祝福するにふさわしいものでした。本作は、旧国立競技場の解体にあたって保存がなされ、現在は新しい国立競技場に移動しています。

路可はその生涯において実に様々なジャンルの作品を描きました。1921(大正10)年、東京美術学校(現東京藝術大学)の日本画科を卒業し、すぐにフランスに渡ります。そして油彩画をサロンに出品するかたわら、欧州の博物館に保管されていた西域発掘の古い仏教壁画の模写に従事。その経験から壁画への関心を深め、フレスコ画の技法も身につけて1927(昭和2)年に帰国しました。以後10年間は藤沢市の鵠沼にアトリエを構え、日本画を追求するほか、教会や劇場などの壁画を制作。日本に本格的にフレスコやモザイクを伝えたパイオニアとして評価されています。

若き日に日本画、西域壁画、油彩画、フレスコ画に触れ、洋の東西をまたいで古から今日までの技能を磨いたことは、その後の路可の画業に豊かな広がりを生みました。よって本展では、多彩な路可の制作活動の中でも滞欧時代(1921-27年)に焦点を当て、市所蔵作品を中心に彼の足跡をたどります。

さて、路可の作品は制作から100年近くが経過し、画面に傷みが生じていました。そこで今回、市では《自画像》(チラシ表)を含む6点を修復し、その工程とともにお披露目します。作品を守り後世に伝えていくという点では、冒頭に述べた旧国立競技場のモザイク壁画の移設も同じです。美術作品の保存と継承の裏には、多くの手が差し伸べられていることを知っていただければ幸いです。

Hasegawa Loka (1897-1967), an artist who lived in Fujisawa, is regarded as a pioneering figure responsible for formally introducing Fresco and Mosaic techniques to Japan. In 1964, he made a pair of large Mosaic murals at the former National Stadium, which was the main venue for Tokyo Olympics. The murals have been relocated and are now available for viewing at The Japan National Stadium. After studying Japanese painting, he then moved onto Europe (1921-27). While exhibiting his oil paintings at the salons, Hasegawa also worked on copying the Buddhist murals of Central Asia, exploring various kinds of painting techniques - East and West, old and new. This exhibition mainly introduces the Fujisawa city collection of artworks from his youth, along with their restoration process.

●関連イベント●

詳細は藤沢市アートスペースのウェブサイト、Facebookをご確認ください。

藤沢市アートスペース Fujisawa City Art Space

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-2 Cocco Terrace湘南6F

Cocco Terrace Shonan 6F, 2-2-2 Tsujido Kandai, Fujisawa, Kanagawa, 251-0041

TEL: 0466-30-1816 <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/>

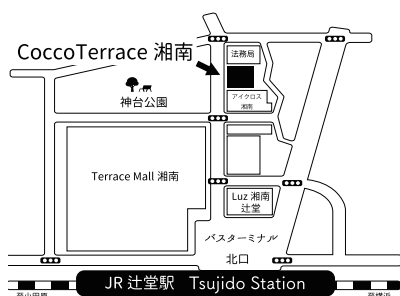
交通案内 [電車] JR 辻堂駅東口改札、北口出口より徒歩5分

[Train] 5 minutes walk from JR Tsujido Station (North Gate from the East Ticket Gate)

[バス] 神奈川中央交通 バス停「神台公園前」下車すぐ

[Bus] Kanagawa Chuo Kotsu Bus "Kandai Kouen-mae" stop

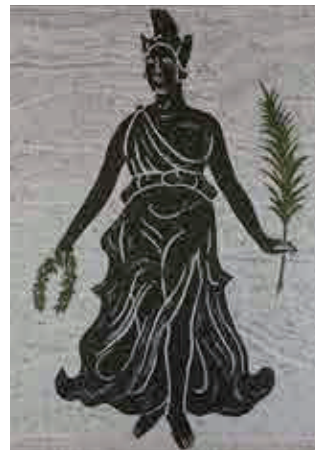
※専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



藤 沢 市 アー ト ス ペー ス
Fujisawa City Art Space



《勝利》(野見宿禰像) Victory (Nominosukune)



《栄光》(ギリシャの女神像) Glory (The Greek goddess)

モザイク 1964年 所蔵・写真提供: 独立行政法人日本スポーツ振興センター



A:
youth

《家族》Family
カンバス 油彩
1923年
藤沢市蔵



《婆羅門像》Brahmin
紙本着色
1924年頃
長谷川路可による模写
遺族蔵



《南仏海岸風景》Landscape of Southern French coastline
絹本墨画 1926年 藤沢市蔵

表紙 | 《自画像》Self-Portrait カンバス 油彩 1921年頃 藤沢市蔵 [修復前]